

スポーツ活動

概要・教育的効果

各種競技スポーツで技術や体力の向上を目指したり、レクリエーションの1つとして軽運動を楽しんだりすることで、活動者間のふれあいを深めることができます。

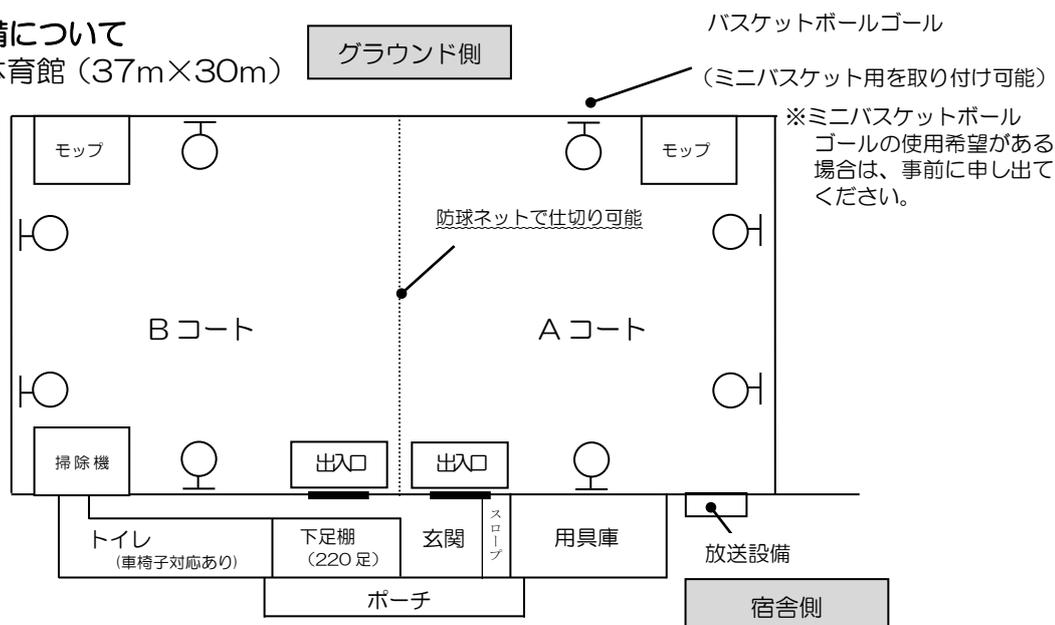


1 活動計画立案にあたって

期間等	通年
指導形態	自主活動 ※活動内容によっては職員が引率者へ事前説明
実施場所	体育館、講堂、グラウンド、テニスコート
所要時間	—
経費	日帰り利用の場合、体育館・講堂・グラウンドは各 1,000 円（一定時間あたり） ※午前・午後・夜間の3区分
当施設の貸出物品	利用の手引き【9.貸出物品について】【10.参考資料】内「施設設備一覧」参照
各団体の持参物	体育館使用の場合は 体育館用シューズ

2 設備について

(1) 体育館 (37m×30m)



(2) 講堂 (18m×18m) ※ボールの使用はできません。球技は卓球のみ可能です。

(3) グラウンド (120m×95m) (4) テニスコート (ハードコート2面)

3 実施上の留意点

- (1) 体育館で活動する際には、必ず体育館用のシューズ（黒ゴム底不可）に体育館入口で履き替えてください。上履きシューズを本館で履いた場合には、体育館用として使用できません。
- (2) 講堂の冷暖房は事務室で管理しています。ご希望の際は申し出てください。
- (3) 体育館の冷房設備（扇風機・冷風機）および暖房器具（ジェットヒーター・ブルーヒーター）はご自由にお使いください。ただし、暖房設備用の灯油・ポリタンクは各団体が持参してください。
- (4) コートのライン引きをする場合、ラインテープやラインパウダーは持参してください。
- (5) 活動後は、フロアおよび玄関、トイレ等、活動場所すべての清掃をお願いします。